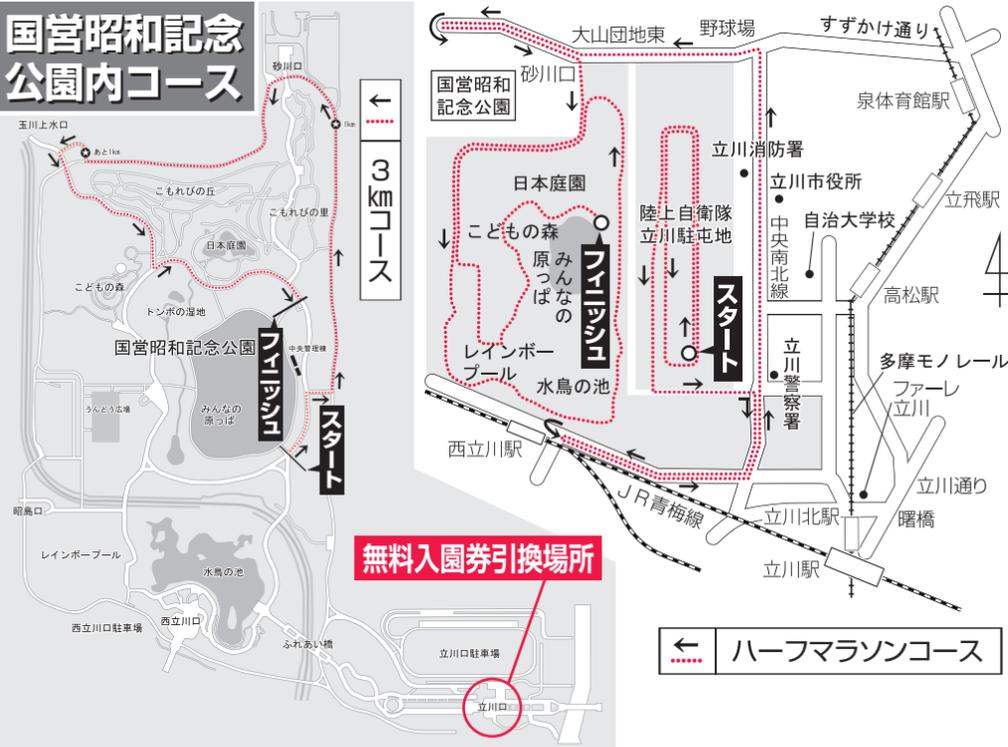




# たっち

教育だよりの「たっち」は、みんなの心や輝きへの「タッチ」を通して、「たちかわ」の地域・家庭・学校が手をつないで、生涯を通じた学びを推進したいという思いを込めて付けた名前です。

「たっち」についてご意見をお寄せください。掲載してほしい内容や情報など、どのような意見でも構いません。市ホームページからもご意見いただけます。☎教育総務課・内線2464



## 立川シティハーフマラソン2013を皆で応援しませんか!

市内在住の小・中学生は無料入園引換券で入園できます

平成25年3月3日(日)に国営昭和記念公園で「立川シティハーフマラソン2013」が開催されます。

市をあげて市民のスポーツ振興として、地域との連携を図り、まちづくりや地域活性化に寄与することを目的に、子どもから大人まで、市民が気軽に参加できる大会です。競技種目は、ハーフマラソン、3キロレース、親子ペアレースの3種目です。

ゲストラランナーとして、ハーフマラソンではタレントの猫ひろしさん、3キロレースでは資生堂ランニングクラブの弘山晴美さんが出場します。開催当日は、公園内のみんなの原っぱで、抽選会などのイベントも開催します。

3キロレース参加者募集中  
市内在住の小・中学生は参加無料

国営昭和記念公園みんなの原っぱ周辺で行われる3キロレースは、定員に若干の余裕があります。小学3・4年生、5・6年生、中学生、16歳以上の男女に組が分かれています。特に、市内在住の小・中学生は参加料が無料となります。すてきな参加賞もありますので、12月16日までに申し込みください。

### 選手や友だちを近くで応援しませんか

左欄の「小・中学生無料入園引換券」で市内在住の小・中学生が入園可能となります。この引換券1枚で一緒に来園する市内在住の小・中学生は5名まで無料となります。

●対象 市内在住の小・中学生

### 小・中学生無料入園引換券

代表者	合計	人
・名前		
・学校名	小・中学校	学年

■引換場所 国営昭和記念公園 立川口前  
※国営昭和記念公園の窓口では引換できません  
■平成25年3月3日(日)午前7時45分～正午のみ有効  
自転車での入園は午前9時30分以降になります  
立川市教育委員会スポーツ振興課

●引換日時 平成25年3月3日(日)の午前7時45分から正午まで(この時間以外引換できません。自転車での入園は午前9時30分以降になります。)  
●引換場所 国営昭和記念公園立川口前に当日設置する引換所  
※国営昭和記念公園の窓口では引換できません  
☎スポーツ振興課・内線4412

### 教育委員会の使命

委員長 福田 一平

教育は子どもの人格を大きくみ、人生を豊かにする息の長い営みです。その教育を戦後、実質的に担ってきたのは、教育委員会制度と言っても過言ではありません。

### 教育長就任あいさつ

教育長 小町 邦彦

今年11年振りに教育目標を改訂しました。学力・体力の向上、特別支援教育の充実をはじめ、いじめや不登校問題への対応、安全・安心の確保等、様々な教育課題の改善に向け、学校

なかなかながら地域を支える人材確保が大きな課題ともなっています。この課題の解決に向けては学校教育や生涯学習を通じた取り組みが重要であると考えています。さて、教育委員会の仕事は入所6年目に指導課で3年間経験しました。中でも連合音楽会で子どもたちの熱演に感動した思い出があります。今後は、教育長として、これまでの仕事で出会った多くの方々や大学、事業所、団体等とのネットワークも活かして、市民の皆さんや先生方と「故郷立川を支える人づくり」に取り組みでまいりたいと考えております。

訪問や教育関係の諸行事等、多くの教育活動に参加し、教育行政や教育現場の状況を積極的に把握することに努めています。市民の皆さん、教育委員会が主催する「教育フォーラム」(1月19日開催・3面参照)や学校が実践している研究発表会等の諸行事に積極的にご参加いただき、ご意見・ご要望を発信してください。市民の皆さんの参加の下、よりよい立川の教育を共に創っていきましょう。

### スポーツ祭東京2013 花いっぱい運動・学校観戦のお願い

平成25年9～10月に開催されるスポーツ祭東京2013(東京多摩国体)では、全国から訪れる皆さんを花いっぱいのまちでお迎えするために、市内全域で花いっぱい運動を展開していきます。今年のリハーサル大会では、約4千株のマリーゴールドやペチュニアなどの花で会場を飾るため、市内小・中学校20校の児童・生徒たちに花の栽培を協力いただきました。来年の国体では、もっとたくさんの花を会場などに飾り、盛り上げていきますので、ご協力をお願いします。また、大会の競技に触れる機会として、市内小・中学校の児童・生徒たちを対象に大会の学校観戦を実施する予定です。詳細は、今後各学校を通じてお知らせします。☎国体推進室・内線3286

最後に私が仕事を進める時の座右の銘の中から一つ、「未来は今日始まる、明日ではない」



平成25年4月から運営開始予定の新学校給食共同調理場(仮称)の工事が来年1月末に完了します。そこで、平成25年4月から子どもたちにとって何が変わるのかをお知らせします。

- 食器の変更
●変更後…磁器食器
●変更前…ポリプロピレン
現在使用しているのはポリプロピレン製の食器ですが、食育の観点から、質感が良く、家庭



一般的に使用されているのと同じ磁器食器へ変更します。また、家庭での食事と同じように、ご飯を手で持って食べられるよう、ご飯茶碗を用意しました。磁器食器は今までの食器に比べるると割れやすく、重いものです。市では、そのような物をどう扱ったらいいのかを、子どもたちに経験し考えてもらうことも大切であると考えています。ただし、磁器食器の中でも割れにくく軽いもので、割れやすきサイクルが可能なものを導入する予定です。

### 小学校入学前の支援を引き継ぐ「就学支援シート」の活用を

市教育委員会は、平成25年度に小学校に入学するお子さんと、健康や人との関わり、活動等について、学校生活での支援を必要とするお子さんを対象に、「就学支援シート」の活用を進めています。

このシートは、保護者の希望で作成し、教育委員会を通して就学先の学校へ届けます。学校ではシートの内容を元に指導計画等を作成し、お子さんがより適切な環境で学校生活を送ることができるよう配慮します。

### シートは保護者と保育園・幼稚園などが連携して作成

「就学支援シート」は、教育相談室(錦学習館2階 ☎(527)6171)のほか、市内の幼稚園・保育園で配布しています。シートの活用を希望する方は、幼稚園・保育園・療育機関などの教員・保育士等と相談し、シートを作成してください。現

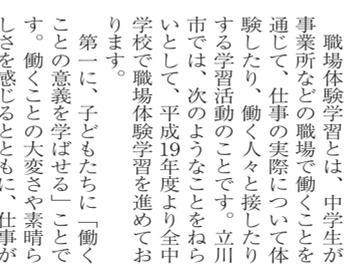
### 12/25から教育相談室が移動します

「子ども未来センター」は、子どもの発達・就学・学校生活等に関する相談機能を集約する施設として、平成24年12月25日(火)に旧庁舎施設(市役所跡地)錦町3-2-26に開設します。

これまで錦学習館で行っていた就学相談・教育相談機能も「子ども未来センター」へ移転します。さらに、新たに子ども家庭支援センターが新設する子ども発達に関する「発達相談」等関係機関との連携をより進め、途切れ・すき間のない相談支援体制を推進していきます。

これからは専門の相談員が、お子さんが生き生きとした学校生活を送れるように保護者の方と一緒に考えていきます。相談は予約制です。ご希望の方は左記までお問い合わせを。
●特別支援教育課(教育相談室) ☎(527)6171

### 「描こう未来図～立川市の子どもたちの夢さがし～」



### 1/19(土) 立川教育フォーラムを開催

立川教育フォーラムは、立川市の教育施策と立川市立小・中学校の教育実践等を保護者や市民の皆さんに広く紹介し、教育への理解を深めたいと、市民との連携・協力のもと教育を推進するために行うものです。皆さんのご参加をお待ちしております。

午後2時より
●場所 立川市女性総合センター・アイムホール
●テーマ 「夢をもち、実現に向けて自分らしく生きようとする子どもの育成」健康な心と体の育成を目指して
●内容 ●生きる力を育む立川の教育実践紹介 ●講演「夢を実現する力」(講師は水の導化師・不破 央氏)
●指導 内線2499

調理した給食を子どもたちが「温かいものは温かく」「冷たいものは冷たく」食べられるよう、食缶を保温性・保冷性の良いものに変更します。これにより立川市の給食が、よりおいしく感じられることと思います。

### ●食缶の変更

調理した給食を子どもたちが「温かいものは温かく」「冷たいものは冷たく」食べられるよう、食缶を保温性・保冷性の良いものに変更します。これにより立川市の給食が、よりおいしく感じられることと思います。

### 12/25から教育相談室が移動します

「子ども未来センター」は、子どもの発達・就学・学校生活等に関する相談機能を集約する施設として、平成24年12月25日(火)に旧庁舎施設(市役所跡地)錦町3-2-26に開設します。

これまで錦学習館で行っていた就学相談・教育相談機能も「子ども未来センター」へ移転します。さらに、新たに子ども家庭支援センターが新設する子ども発達に関する「発達相談」等関係機関との連携をより進め、途切れ・すき間のない相談支援体制を推進していきます。

これからは専門の相談員が、お子さんが生き生きとした学校生活を送れるように保護者の方と一緒に考えていきます。相談は予約制です。ご希望の方は左記までお問い合わせを。
●特別支援教育課(教育相談室) ☎(527)6171

平成25年2月から3月の2か月間で調理や配送のリハールを実施します。
●国学校給食課新共同調理場準備 ☎(531)3711

### ●食缶の変更

調理した給食を子どもたちが「温かいものは温かく」「冷たいものは冷たく」食べられるよう、食缶を保温性・保冷性の良いものに変更します。これにより立川市の給食が、よりおいしく感じられることと思います。

### 12/25から教育相談室が移動します

「子ども未来センター」は、子どもの発達・就学・学校生活等に関する相談機能を集約する施設として、平成24年12月25日(火)に旧庁舎施設(市役所跡地)錦町3-2-26に開設します。

これまで錦学習館で行っていた就学相談・教育相談機能も「子ども未来センター」へ移転します。さらに、新たに子ども家庭支援センターが新設する子ども発達に関する「発達相談」等関係機関との連携をより進め、途切れ・すき間のない相談支援体制を推進していきます。

これからは専門の相談員が、お子さんが生き生きとした学校生活を送れるように保護者の方と一緒に考えていきます。相談は予約制です。ご希望の方は左記までお問い合わせを。
●特別支援教育課(教育相談室) ☎(527)6171

9月27日、教育委員と社会教育委員の意見交換会が市役所で開催されました。意見交換会では、①家庭教育の支援、②学校と地域のかかわり、③地域コミュニティの重要性の3つのグループで活発な討議がなされ、最後にまとめの発表がなされ、最後にまとめの発表がなされました。

### 「家庭」「学校」「地域」をキーワードに

意見交換会では、①家庭教育の支援、②学校と地域のかかわり、③地域コミュニティの重要性の3つのグループで活発な討議がなされ、最後にまとめの発表がなされました。

### 市立第三・第四小学校の校庭を芝生化しました



立川市では平成24年9月に東京都の補助制度を利用して、第三・第四小学校の校庭を芝生化しました。

芝生化により校庭の広場に新たな遊び場が増え、児童も大喜びです。また、授業の教材としても使えます。今後は、地域の皆さまのご協力のもと、芝生を枯らさないように維持管理組織を設立してまいります。

### 第二小学校 建替え工事中



平成26年7月の完成予定に向けて工事を進めている第一小学校建替え事業は、学校関係者、保護者、地域の皆さまのご協力をいただき、無事作業が進行しています。

### 中学校一年生と保護者のみなさんへ

麻しん(はしか)・風しん(はしか)の予防接種はもう受けましたか?
●麻しん(はしか)
●風しん(はしか)
●麻しん(はしか)と風しん(はしか)の予防接種は、法律に基づいた定期予防接種で、平成19年度に高校や大学で麻しんが大流行したことを受けて、平成20年度から5年間の時限措置として実施されています。対象者は中学校1年生で、1年に限り無料(公費負担)で接種を受けることができます。自己負担で接種する場合は、1万円前後の費用がかかりますので、まだお済みでない方は、ぜひ無料(公費負担)期間内に接種するようお願いいたします。(今年度対象者は、平成25年3月31日まで)

麻しん(はしか)と風しん(はしか)の予防接種は、法律に基づいた定期予防接種で、平成19年度に高校や大学で麻しんが大流行したことを受けて、平成20年度から5年間の時限措置として実施されています。対象者は中学校1年生で、1年に限り無料(公費負担)で接種を受けることができます。自己負担で接種する場合は、1万円前後の費用がかかりますので、まだお済みでない方は、ぜひ無料(公費負担)期間内に接種するようお願いいたします。(今年度対象者は、平成25年3月31日まで)

麻しん(はしか)と風しん(はしか)の予防接種は、法律に基づいた定期予防接種で、平成19年度に高校や大学で麻しんが大流行したことを受けて、平成20年度から5年間の時限措置として実施されています。対象者は中学校1年生で、1年に限り無料(公費負担)で接種を受けることができます。自己負担で接種する場合は、1万円前後の費用がかかりますので、まだお済みでない方は、ぜひ無料(公費負担)期間内に接種するようお願いいたします。(今年度対象者は、平成25年3月31日まで)

麻しん(はしか)と風しん(はしか)の予防接種は、法律に基づいた定期予防接種で、平成19年度に高校や大学で麻しんが大流行したことを受けて、平成20年度から5年間の時限措置として実施されています。対象者は中学校1年生で、1年に限り無料(公費負担)で接種を受けることができます。自己負担で接種する場合は、1万円前後の費用がかかりますので、まだお済みでない方は、ぜひ無料(公費負担)期間内に接種するようお願いいたします。(今年度対象者は、平成25年3月31日まで)

社会教育委員は、教育委員会に委嘱され、市の社会教育や生涯学習に関することについて協議しています。今年7月に新たな期をスタートさせた社会教育委員は、これからの協議テーマなどについて話し合い、教育委員との情報共有化を図るよい機会となりました。今後も生涯学習活動の推進に努めます。

### ●生涯学習推進センター

三小学校(芝生面積約100㎡)と第四小学校(芝生面積約90㎡)の運動場芝生化工事をしました。芝生の品種は改良ノシバ「ひめ」という品種で、すり減り等のダメージには弱いですが養生して復活させ長く使用することができそうです。

芝生化により校庭の広場に新たな遊び場が増え、児童も大喜びです。また、授業の教材としても使えます。今後は、地域の皆さまのご協力のもと、芝生を枯らさないように維持管理組織を設立してまいります。

芝生化により校庭の広場に新たな遊び場が増え、児童も大喜びです。また、授業の教材としても使えます。今後は、地域の皆さまのご協力のもと、芝生を枯らさないように維持管理組織を設立してまいります。

芝生化により校庭の広場に新たな遊び場が増え、児童も大喜びです。また、授業の教材としても使えます。今後は、地域の皆さまのご協力のもと、芝生を枯らさないように維持管理組織を設立してまいります。

芝生化により校庭の広場に新たな遊び場が増え、児童も大喜びです。また、授業の教材としても使えます。今後は、地域の皆さまのご協力のもと、芝生を枯らさないように維持管理組織を設立してまいります。

芝生化により校庭の広場に新たな遊び場が増え、児童も大喜びです。また、授業の教材としても使えます。今後は、地域の皆さまのご協力のもと、芝生を枯らさないように維持管理組織を設立してまいります。

芝生化により校庭の広場に新たな遊び場が増え、児童も大喜びです。また、授業の教材としても使えます。今後は、地域の皆さまのご協力のもと、芝生を枯らさないように維持管理組織を設立してまいります。

芝生化により校庭の広場に新たな遊び場が増え、児童も大喜びです。また、授業の教材としても使えます。今後は、地域の皆さまのご協力のもと、芝生を枯らさないように維持管理組織を設立してまいります。

芝生化により校庭の広場に新たな遊び場が増え、児童も大喜びです。また、授業の教材としても使えます。今後は、地域の皆さまのご協力のもと、芝生を枯らさないように維持管理組織を設立してまいります。

芝生化により校庭の広場に新たな遊び場が増え、児童も大喜びです。また、授業の教材としても使えます。今後は、地域の皆さまのご協力のもと、芝生を枯らさないように維持管理組織を設立してまいります。

幸小ホームページが全日本小学校ホームページ大賞 東京都代表に選出!

全小・中学校で燃やせるごみ減量に取り組んだ結果、各学校に還元しました!

ハンドルの握るあなたが守る子どもの安全

通学路の危険箇所の対策を順次検討し進めています

教育相談室が移動します

消費庁から貸与された放射線物質検査機器による測定と産地公表

### JR立川駅北口駅前に設置している図書返却用ブックポストをご利用ください



窓口サービスセンターの移転に伴い、センター内に設置されていた図書返却用ブックポストが撤去されたことから、JR立川駅北口・伊勢丹1階入口付近(下図参照)に、新たに図書返却用ブックポストを設置しました。

図書返却用ブックポストは、2基(収納冊数は、1基あたり約200冊程度)設置しており、24時間利用が可能です。立川市図書館(中央図書館・地区図書館)の本が返却できますので、是非ご利用下さい。

### 祝 教育委員会表彰

立川市教育委員会表彰規程に基づき、11月3日(祝)以下のとおり表彰を行いました。

#### 《敬称略・順不同》

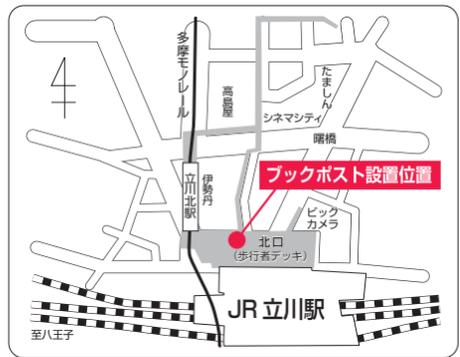
- ▼岩田 風澄(第一小学校4年) 第83回全国かるた競技学生選手権大会E級優勝▼豊泉 俊介(上砂川小学校6年) UCIトライアルワールドユースゲームズベンジャミン(11~12歳)第6位▼二ノ宮 永慈(立川第二中学校3年) 第52回全国中学校水泳競技大会男子1500m自由形第18位▼小泉 莞太(立川第三中学校3年) 第

### 施設予約システムに子ども未来センターが加わります!

市は、学習施設・体育施設の使用予約の申し込みや空き状況の閲覧などを、パソコンや携帯電話などから行える「立川市施設予約システム」を稼働しています。

施設予約システムの対象施設却できませんので、ご注意ください。

中央図書館 ☎(528) 6800



- 8回ポイント・アンド・ノックアウト全日本少年少女空手道選手権大会中学生全国大会重量級男子の部優勝▼丸山 亜室(立川第五中学校3年) 第39回全日本中学校陸上競技選手権大会男子100mに出場▼矢本 みなみ(立川第五中学校3年) 第36回関東中学校水泳競技大会女子100mバタフライ第3位▼斉藤 夏樹(立川第六中学校2年) UCIトライアルワールドユースゲームズミニメ(13~14歳)第7位▼東京都立立川国際中等教育学校(萩原 凜太郎、足立 皓麻、萩原 竜之介) 第20回全国中学生空手道選手権大会男子団体組手第3位▼一戸 和

に、新たに子ども未来センターが加わります。施設の貸出は平成25年2月1日分からはとなります。

#### ●予約開始日

- ・随時予約 平成25年2月分の予約を1月4日から開始
- ・抽選予約 平成25年3月から8月分の抽選予約を平成25年1月20日から26日まで受け付け、27日に抽選の当落を発表

施設予約システムの利用には利用者登録が必要となります。12月25日午後1時から子ども未来センターで登録を受け付けます。

ただし、既に社会教育関係団体又は女性総合センター登録団体として、施設予約システムにご登録いただきIDをお持ちの団体につきましては、手続きは不要です。

くわしくは、市ホームページをご覧ください。子ども未来センターにお問い合わせください。

固地域文化課・内線2637、生涯学習推進センター ☎(527) 5757

#### 美 第28回全日本シニアバドミントン選手権大会35歳以上女子シングルス優勝▼森本 浩子

第28回全日本シニアバドミントン選手権大会65歳以上女子ダブルス第3位

※教育委員会では、有益な調査・研究、特に模範とする行為、教育・文化の振興における功績、体育その他の文化活動において特に優秀な成績をあげた個人または団体を、規定に基づき表彰しています。

自薦・他薦を問わず行いますので、詳しくはお問い合わせください。

固教育総務課・内線2464

### 立川市の歴史と文化財 ⑳

満願寺跡

かつて、立川市柴崎町一丁目には満願寺と呼ばれた寺がありました。その前身を東光院とい、江戸時代前期頃には廃れていきました。元禄元(1688)年頃、黄檗宗の名僧として名高かった鉄牛和尚が再興しました。黄檗宗とは、承応3(1654)年、明(当時の中国)より来日した僧・隠元によりもたらされた禅宗の一派で、鉄牛和尚は隠元の弟子にあたります。柴崎村の名主を務めていた中嶋家及び鈴木家に伝わる古文書によると、このお寺は無檀家で、



祈禱所としての役割を担っていたようですが、文政7(1824)年火災に遭い、9年後の天保4(1833)年に本堂の再建にかかったとの記録が残っていることから、地元の人たちの信仰は大変篤かったのでしょう。境内の様子を伝えるものとして、江戸時代後期に完成した地誌

『新編武蔵風土記稿』があります。この地誌には、本堂と観音堂及び鐘楼があり、本尊は木造の薬師如来坐像で、十二神将も安置されていた、と記されています。

現在、薬師如来は小平市内にあるお寺に移され、本尊として祀られています。十二神将の方はよく分かっていますが、脇侍として安置されていたであろう日光・月光菩薩像は、国立市在住の彫刻家・関頑亭(せきがんてい)氏により立川市歴史民俗資料館へ寄贈されています。

明治8(1875)年廃仏毀釈により廃寺となり、満願寺を今に伝える資料は市指定有形文化財である「満願寺聯」(個人蔵)と、現在寺の跡地に残る井戸のみとなっており、往時の姿を偲ばせています。

### 吹奏楽ジャズポプスセミナーを開催しました

去る9月22日・23日の2日間、立川市柴崎学習館と同運営協議



会との共催で、市内の中学生・高校生を対象に「吹奏楽ジャズポプスセミナー」を実施しました。

「ジャズのまち・立川」の青少年に、ぜひ、ジャズに触れてもらいたいという運営協議会委員の思いが、今回のセミナー実現につながりました。参加者は約50名。

初日は基礎レクチャー。初めて教えてもらうジャズの奏法に生徒たちは少し戸惑い気味でしたが、地域のジャズバンドや立川市吹奏楽団のメンバーが生徒の間に入ってスイングの仕方などの手本を見せると、すぐ耳で覚えて音に出していました。午後の成果発表をめぐって課題曲を練習。「この素晴らしい世界」

「All of me」「A列車で行こう」など、大人なら一度は聴いたことのあるジャズの曲も、生徒たちのほとんどは初めて聴く

音楽。2日間という短い期間でしたが、最後の成果発表会ではシヨアアップの振り付けもなんのその、堂々と吹きこなしていました。フィナーレには、ジャズの歴史や種類などの説明を交えながら、講師陣バンドがたっぷり演奏を聴かせてくれました。

「クラシックだけ、ジャズだけ、という食わず嫌いではなく、それぞれの音楽の良いところを吸収して自分のものにできるプレイヤーになって欲しい。」と繰り返し講師の先生が言われていました。学習館と運営協議会では、今後も若い人たちが「ジャズ」を通して、立川の文化や歴史と出会えるきっかけ作りをしていきたいとのこと。

今回の参加者は、11月25日に行われた立川市民文化祭「ともだちコンサート」や「SGK Jazz Band」として、デビュー演奏を果たしました。